

ありがとう会



— 祖父の暮らした古民家とその時代 —

かつての柿野街道、花本町が小江戸と呼ばれるほどにぎわっていた頃の面影を今も残す数少ない建物です。

この建物に興味をもって2008年頃から細々と調査をはじめ、2019年3月には豊田市でも調査をしていただきました。他にも少なからずの専門家が関心をもって見守ってくださっています。活用の道をさがしていたものの、手立てを見つけられず、解体の見込みとなっています。

せめて建物が現存している間に皆様にお伝えしたいとの思いからこの度、これまでの調査の一端を展示する報告会を開きます。

だれがいつ建てたのか、

その頃はどんな暮らしだったのか、

暮らしに合わせてどんな風に建物の形を変えてきたのか、

花本町の営みの中で、この家がつむいできた生活を考察しました。

建物に残されたヒントをたどり、江戸時代から現在までつなげる時空の旅をしてみませんか。

長年見守ってくださった地域の皆様への感謝をこめて、**ありがとう会**と名づけました。

どうぞお子様連れでお越しください。

(現当主の三女 大岩 摩子)

建物の中に謎解きの
ヒントがたくさん
かくされています。



小池亜須香さんの
ステキな消しゴムハンコ
作品も展示販売します。



日時：2020年2月8日（土）13：00～15：00
9日（日）10：00～15：00

場所：豊田市花本町宇津木185

（名鉄三河線「越戸」駅より 徒歩8分）

駐車場・トイレは、ありません。

建物は傷みが進んでおります。動きやすい服装でお気をつけてご覧ください。

問合せ：hinatadesign@yahoo.co.jp または 090-9960-9334大岩